

発刊にあたって

保健事業を取り巻く環境は、今、大きく変貌しています。

少子高齢化が急速に進展していくわが国においては、一次予防に重点をおいた国民健康づくり運動「健康日本21」を推進するために「健康増進法」を施行しました。さらに平成18年には「医療制度改革関連法」が成立し、平成20年度からはメタボリックシンドロームの概念を取り入れた特定健診・特定保健指導がスタートしました。同時に「後期高齢者医療制度」をスタートさせ医療費適正化の総合的な推進や、超高齢化社会を展望した新たな医療保険体系の実現を目指し、官民一体となった取り組みがすすめられていくこととなりました。

新しい制度の下において、健康診断は自治体が行う健診から保険者が行う健診へと変わりました。これは、今まで医療の分野を担っていた保険者が保健予防の分野をも担当するというものです。従来まで“治療”のみにしか使用できなかった保険証が“健診”に利用されます。文字通りに晴れて「健康保険証」へと変貌しました。

しかしながら、あまりにも急激で大きな変化は、制度の理解や周知不足、実施者の準備不足、インフラの整備不足などを招き、結果的に受診の機会を失ってしまう県民も多く出てきました。これを克服するためには、国、県や市町村の努力はもとより、実施者である保険者と医療機関の連携が重要な課題であると認識しております。

さて、このような大きな制度改革を目前にした平成19年度は、健診事業全体としては前年度対比97.4%とやや減少しました。部門別では、昨年度に生活機能評価事業により増加をみせた地域保健部門は、対前年度比95.7%と減少しました。また、少子化の影響で減少が続いている学校保健分野は対前年度比96.3%でありました。これに対して、産業保健、人間ドック、環境調査の各部門は、対前年度比がそれぞれ101.4%、100.8%、104.1%と増加しました。

保健事業を取り巻く環境は、健診や保健サービス事業者の新規参入や他機関との競合といった要素も加わります。厳しい事業運営が予測されますが、行政をはじめとして医師会やJAなど関係機関との緊密な協力体制の下で、事業内容の充実と一層の経営努力をはかり、県民の信頼と要望に応えてまいりたいと思います。

関係各位のご支援とご指導をよろしくお願いいたします。

このたび平成19年度の事業年報第37号を発刊する運びとなりました。ご高覧の上ご意見ご指導を賜れば幸いに存じます。

平成21年2月28日

財団法人 岩手県予防医学協会

会長 高橋 牧之介

基本理念・基本方針

I. 基本理念

岩手県民の健康と福祉に寄与する

II. 基本方針

1. 私たちは、健康診断を通じ、県民の健康寿命の延伸、健康度の向上に努めます
2. 私たちは、健康の保持増進に視点を置き、県民が健康で豊かな生活を営むことができるよう支援します
3. 私たちは、常に高い技術と最新の知識の習得に努め、生命尊重の精神によるサービスを提供します

財団法人岩手県予防医学協会

お客様の権利と責務

1. 個人として常に人格を尊重され、良質なサービスを公平に受ける権利があります
2. 自分が受けている医療サービスについて、十分な説明と情報を受け権利があります
3. 個人情報やプライバシーについて保護される権利があります
4. 自分が受ける医療サービスを理解し、自ら決定する権利があります
5. 受診に必要な健康状態に関する情報を正確に伝える責務があります

財団法人岩手県予防医学協会

人事理念・人事基本方針・期待される職員像

I. 人事理念

笑顔を創造する人の育成

II. 人事基本方針

1. 自分の役割に責任を持ち、協働して仕事を進めていける環境をつくる
2. 自主的に能力向上に取り組み、チャレンジできる環境をつくる
3. モチベーションを高める環境をつくる

III. 期待される職員像

1. ビジネスパートナーの笑顔を創造する人
2. 自分の仕事に喜びを感じ、生き活きと仕事ができる人
3. 高い専門能力を有する人
4. 常に問題意識を持ち、創造工夫のできる人
5. 社会に貢献し模範となる人

財団法人岩手県予防医学協会

個人情報保護方針 (プライバシーポリシー)

財団法人岩手県予防医学協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を遵守し、次のとおり個人情報保護方針を定め、お客様の個人情報保護に厳重な注意を払ってまいります。

1. 当協会は、個人情報保護に関する法令及びその他の規範を常に最新の状態に維持するとともに、これを遵守いたします。
2. 当協会は、お客様の個人情報を取り扱うにあたり、収集、利用、提供、開示、預託を適正に行い、特に個人情報の破棄に関しては万全を期します。
3. 当協会は、故意又は過失により、個人情報が漏洩、改ざん、消去、紛失、窃取、または不正に利用されることがないように十分なセキュリティー対策を講じ、安全管理に努めます。
4. 当協会は、個人情報に関する<個人情報保護計画>を策定し、実施、維持及び継続的改善に努めます。
5. 当協会のすべての役員及び職員に対し、個人情報保護に関する教育を定期的かつ徹底して行い、その知識及び運用を維持します。
6. 当協会は、個人情報はお客様ご本人以外には原則提供いたしません。ただし、市町村や事業所、健康保険組合などが主催する健康診断等の結果につきましては、主催団体から照会があれば、お客様ご本人の同意が得られている範囲内においてお知らせいたします。
7. 上記の基本方針に関するお問合せは、下記までお願いいたします。

お客さま相談窓口

TEL : 019 - 638 - 7185

FAX : 019 - 637 - 1239

E-mail : info@aogiri.org

平成17年4月1日 制定

財団法人 岩手県予防医学協会
会長 高橋 牧之介



目次

発刊にあたって

会長 高橋 牧之介



総括

| | |
|---------------------|---|
| 1. 平成19年度事業の概要 | 1 |
| 2. 検査・健診実施状況 | 4 |
| 3. 主な検査・健診実施数の年度別推移 | 6 |
| 4. 判定基準（平成19年度版） | 8 |



部門別事業報告

I 学校保健

| | |
|----------------|----|
| 寄生虫検査 | 17 |
| 尿検査 | 19 |
| 心臓検診 | 28 |
| 脊柱側弯検診 | 42 |
| 貧血検査 | 44 |
| 生活習慣病予防健診 | 48 |
| 肝機能（AST・ALT）検査 | 52 |
| 脂質検査 | 53 |
| 学生健診 | 54 |
| 胸部検診 | 55 |
| 血圧測定 | 55 |
| その他各種検査 | 55 |

II 地域保健

| | |
|----------------|----|
| 多項目検診・基本健康診査 | 57 |
| 婦人の健康診査・若年者健診 | 66 |
| 骨粗鬆症予防検診 | 68 |
| 結核検診 | 70 |
| 肺がん検診 | 72 |
| 子宮がん検診 | 75 |
| 乳がん・甲状腺検診 | 76 |
| 大腸がん検診 | 76 |
| 前立腺特異抗原（PSA）検査 | 77 |
| 肝炎ウイルス検査 | 78 |
| その他各種検査 | 80 |

III 産業保健

| | |
|-------------------|-----|
| 一般健康診断 | 81 |
| 特殊健康診断 | 90 |
| 政府管掌健康保険生活習慣病予防健診 | 96 |
| 生活習慣病健診 | 103 |
| 循環器系健診 | 109 |

| | |
|----------------------------|-----|
| T H P | 113 |
| 労災健康保険二次健康診断 | 116 |
| 肺がん検診 | 117 |
| 大腸がん検診 | 117 |
| 腸内細菌検査 | 117 |
| その他各種検査 | 118 |
| IV 人間ドック | |
| 一日人間ドックとオプション検査 | 119 |
| 専門ドック | 125 |
| V 生活機能評価 | 129 |
| VI 追跡調査結果 | 131 |
| 1. 胃がん検診追跡調査結果（平成18年度） | |
| 2. 肺がん検診追跡調査結果（平成18年度） | |
| 3. 子宮がん検診追跡調査結果（平成18年度） | |
| 4. 乳がん検診追跡調査結果（平成18年度） | |
| 5. 大腸がん検診追跡調査結果（平成18年度） | |
| 6. 前立腺特異抗原検診追跡調査結果（平成18年度） | |
| 7. 至急連絡による追跡調査結果（平成18年度） | |
| 8. 肝炎ウイルス検診追跡調査結果 | |
| VII 環境保健 | 155 |
| VIII 母子保健 | 157 |
| IX 健康支援 | 159 |
| X 結核予防 | 162 |
| XI 諸行事 | 164 |



協会概要

| | |
|---------------------|-----|
| 1. 組織概要 | 171 |
| 2. 組織図 | 172 |
| 3. 職員構成 | 173 |
| 4. 役員・専門委員等名簿 | 174 |
| 5. 施設概要 | 180 |
| 6. 機器整備 | 183 |
| 7. 精度管理実施状況 | 185 |
| 8. 許可・認可等 | 187 |
| 9. 全国組織とのかかわり | 187 |
| 10. 付属診療所 | 187 |



この事業年報は、財団法人岩手県予防医学協会が平成19年度（平成19年4月から平成20年3月）に実施した事業についてまとめたものである。

【数表の記号について】

- 百分率（％）は原則として小数点第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。
- 平均および標準偏差は、母集団30人以上の場合に算出した。
- 表中の記号の用法は次のとおりとした。
 - 空白：係数がない場合
 - ：30未満のとき
 - …：表すことが不適当なとき
 - 0：比率がないとき



括

1. 平成19年度事業の概要
2. 検査・健診実施状況
3. 主な検査・健診実施数の
年度別推移
4. 判定基準（平成19年度版）

総 括

1. 平成19年度事業の概要

(1) 全体

平成19年度の健診実施総数は1,054,666件、前年度比97.4%であった。部門別では、昨年生活機能評価事業による増加をみせた地域保健部門は、今年度は対前年度比95.8%と減少した。また、学校保健部門は少子化の影響が要因となり対前年度比96.3%とここ数年減少が続いている。これに対して増加をみせたのが産業保健、人間ドックと環境保健部門である。対前年度比はそれぞれ101.4%、100.8%、104.1%であった。

(2) 部門別総括

■学校保健

検査・健診実施数は395,562件で、対前年度比96.3%であった。近年の少子化による児童生徒数減少に連動し、ここ数年減少傾向にあり、今後もこの傾向は続くと思われる。

学校健診は寄生虫卵検査のような感染症予防から、生活習慣病予防健診のように食事や運動といった生活習慣と深いかわりをもつ疾病の予防まで極めて広範囲におよぶ。近年、生活習慣病に対する社会全体の関心が高まるとともに、小児期から正しい食生活などの生活習慣を身に付け、健康について自ら意識をもつことが生涯にわたる健康づくりの出発点として重要であるとの意識が広がってきている。今後も、健診内容の見直しを図るなど社会の状況を十分に反映させた事業を展開していきたい。

■地域保健

検査・健診実施数は344,458件で、対前年度比95.7%であった。地域住民の健康づくり事業の中心として1977（昭和52）年より展開されてきた多項目検診と1982（昭和57）年より展開されてきた基本健康診査は、今年度その長い年月の幕を閉じることとなった。

国は、生活習慣病対策と介護予防を推進する「新健康フロンティア戦略」に基づいた施策をスタートさせている。2006（平成18）年に介護予防のための生活機能評価を導入し、2008（平成20）年4月には医療制度構造改革による生活習慣病の充実強化対策としてメタボリックシンドロームの概念を導入した特定健康診査・特定保健指導が医療保険者へ義務付けされることとなった。今後の健診体制が大きく変化するなかで、我々医療機関の役割として国や県の健康施策を十分踏まえたうえで、より充実した健診の実施に向けた準備が急務となっている。

■産業保健

検査・健診実施数は259,271件で、対前年度比101.4%であった。学校保健や地域保健部門における減少とは対比的に昨年に引続き100%を超える実績となった。産業保健部門の中でも、近年、実施数を伸ばしているのが特殊健康診断（対前年度比105.7%）である。時代の流れに反映し、VDT作業やじん肺の検診が増えている。

政府管掌健康保険生活習慣病予防健診は対前年度比106.4%と安定して増加傾向にある。この健診は被保険者を対象としたものであるが、その内容は一般健康診断に胃部X線撮影、便潜血反応検査、尿酸などの生化学的検査を加えた充実したものとなっている。労働安全衛生法により、事業場に実施が義務付けられている一般健康診断とほぼ同じ負担金で受診できるため、一般健康診断から切り替える

事業場も多い。当協会では事業場の利便性を考慮し、巡回方式による実施にも力を入れ、きめ細かな対応を行っている。また、生活習慣病の予防は日本の疾病対策の大きな課題であり、職域においても労災保険による二次健康診断など、さらに一步踏み込んだ健診が重要視されつつある。

■人間ドック

一日人間ドックの実施数は18,587件、対前年度比100.8%であった。専門ドックの受診数は脳ドック538人、心臓ドック93人、肺ドック51人、レディースドック153人であった。人間ドックのオプション検査も合わせるとそれぞれ、脳1,350人、心臓723人、肺549人、レディース629人という結果であった。平成19年度よりオプション検査に追加された脳の検査は、前年度の約2倍近い伸びを示した。

2004（平成16）年4月の人間ドックセンター開設以来、受診者のニーズに対応して次々に展開された事業は、人間ドックにオプション追加が可能となったことで多くの人々に利用され、好評を得ている。今後も多様化する顧客のニーズに応え、満足を得ることのできるサービスの提供と一次予防をも考慮した内容の充実した人間ドックの推進に励みたい。

■追跡調査

追跡調査は、精密検査受診率の向上と健康診断の精度向上を目的として、がん検診を中心に学校保健、地域保健、産業保健、人間ドック、母子保健の部門について実施している。

地域保健部門においては実施団体保健師がきめ細やかなフォローを行っており、精密検査受診率が高く、調査票回収率は80%を超えている。人間ドック部門においては当協会にて調査票未回収者に対し受診状況を把握・確認し、受診を勧奨している。これに対し産業保健部門では個人への接触が難しく、受診確認・勧奨が出来にくいという状況にあるため、全体的に増加傾向にはあるものの、他部門との差はなかなか縮まらないのが現状である。今後も、受診情報をもとに医療機関に結果を問い合わせるなどして回収率の向上に努め、健康診断の精度向上に繋げていきたい。

■環境保健

平成19年度、実施した事業場数は延べ477事業場、測定件数は13,966件、対前年度比104.1%であった。2005（平成17）年の管理濃度改正により、測定結果の評価が厳しくなったことを受けて、第2、第3管理区分の割合が全体の3割近くを推移している。2006（平成18）年は石綿障害予防規則に基づく健診が義務付けられたことで、石綿関連測定の依頼が増加した。また、平成19年度は管理濃度等が設定されていない物質の測定や環境改善のための測定といった労働安全衛生法によらない測定が増加した。

近年増えつつあるアレルギー疾患などの健康問題を考える上で注目されているのが、校舎内の室内環境である。文部科学省は「学校環境衛生の基準」として様々な物質の基準値を定めている。平成14年度にはホルムアルデヒド濃度測定が、さらに平成16年度にはダニまたはダニアレルゲン検査が追加された。当協会では環境保健課が中心となりこれらの測定に対応している。

■母子保健

先天性代謝異常症は難治性のものが多いが、早期治療により知的障害に陥るのを防ぐことができるものがある。そのためには生後間もない時期に発見し、適切な治療を施すことが不可欠である。母子保健施策として、国は6疾患を対象に生後直ちの検査を推進しており、当協会では岩手県から検査委託を受け2001（平成13）年より全項目の検査を実施してきた。また要再採血検査をされた児について、2006（平成18）年8月から再採血検体検査方法が変更になり、どの項目で要再採血と判定されても全項目を再検査することに改められた。

また、胆道閉鎖症は予後不良の病気ではあるが、早期診断・早期手術により良好な予後が期待できる。当協会では医師会からの委託を受け、県内産婦人科医より回収された検査結果の集計を担当している。

■健康支援

この部門の中心事業であり健康診断と密接な関わりのある健診事後指導は、54団体256回であった。地域保健部門と産業保健部門からの依頼が減り、学校保健部門からの依頼は現状維持となった。全体的な傾向として、集団を対象とした一般的な健診結果の説明から、個人をターゲットとする個々のニーズに沿った指導に関する要望が増えてきている。

また、一次予防に対する関心が高まるなか、講演会や講師派遣の分野においては実践を中心とした運動指導や栄養講話の要請割合が多い。メタボリックシンドロームが注目されるようになり、今後ますます運動と栄養を組み合わせた要請が増えるものと思われる。

現在行われている健康づくりの国民運動化を推進するにあたり、市町村を始めとした事業実施者に対しては「適切な健診機会の提供」とあわせて「健診をきっかけとした適切な保健指導の提供」が求められている。当協会はかねてより「健診と健康教育は車の両輪」と位置づけ、「健診結果は最良の健康教材」として健康教育に力を注いできた。今後もこれまで以上に多角的な取り組みで生活習慣改善を支援していきたい。

■結核予防

結核予防会岩手県支部として結核検診の実施および結核予防に関する広報活動、複十字シール運動を実施した。NPO法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で行っている複十字シール運動では、前年度より229,957円少ない3,467,878円の浄財を寄せていただいた。

複十字シール運動によって寄せられた募金は、結核予防のための検診車の整備や途上国への支援、啓発活動などに活用される。県内における主な啓発活動としては「盛岡市健康づくりのつどい」での結核予防街頭キャンペーンなどがある。

2005（平成17）年4月の結核予防法の改正に続いて、2007（平成19）年4月には、結核予防法が感染症法に統合されることになり、結核を取り巻く状況は大きく変化している。このような社会環境の変化を踏まえ、結核予防会では医療機関としての役割を再認識し、今後の事業の方向性を新たに打ち出した。なかでも、呼吸器疾患対策や生活習慣病対策への積極的な取り組みは今後期待されるところである。

2. 検査・健診実施状況

(1) 総実施状況

| 区 分 | 実施件数 | 前年度実績 | 対前年度比(%) |
|---------------|------------------|------------------|-------------|
| 計 | 1,054,666 | 1,082,568 | 97.4 |
| 学 校 保 健 部 門 | 395,562 | 410,643 | 96.3 |
| 地 域 保 健 部 門 | 344,458 | 359,754 | 95.7 |
| 産 業 保 健 部 門 | 259,271 | 255,658 | 101.4 |
| 一 日 人 間 ド ッ ク | 18,587 | 18,432 | 100.8 |
| 専 門 ド ッ ク | 835 | 1,068 | 78.2 |
| 環 境 保 健 部 門 | 13,966 | 13,411 | 104.1 |
| 母 子 保 健 他 | 21,987 | 23,602 | 93.2 |

(2) 部門別検査実施状況

■学校保健

| 区 分 | 実施件数 | | 前年度実績 | 対前年度比(%) |
|-------------|----------------|----------------|----------------|-------------|
| | 計 | 本 所 県南センター | | |
| 計 | 395,562 | 395,562 | 410,643 | 96.3 |
| 寄生虫卵検査(糞便) | 211 | 211 | 227 | 93.0 |
| 〃 (蟯虫) | 40,433 | 40,433 | 49,258 | 82.1 |
| 尿 検 査 | 164,244 | 164,244 | 167,653 | 98.0 |
| 貧 血 検 査 | 60,454 | 60,454 | 62,013 | 97.5 |
| 血 液 型 検 査 | 272 | 272 | 320 | 85.0 |
| 心 臓 検 診 | 44,072 | 44,072 | 44,214 | 99.7 |
| 脊 柱 側 弯 検 診 | 9,086 | 9,086 | 8,615 | 105.5 |
| 生活習慣病予防健診 | 14,317 | 14,317 | 14,815 | 96.6 |
| 血 圧 測 定 | 6,256 | 6,256 | 6,363 | 98.3 |
| 脂 質 検 査 | 3,752 | 3,752 | 3,776 | 99.4 |
| 胸 部 X 線 検 査 | 26,666 | 26,666 | 28,938 | 92.1 |
| 腸 内 細 菌 検 査 | 861 | 861 | 832 | 103.5 |
| 各 種 二 次 検 査 | 8,025 | 8,025 | 7,501 | 107.0 |
| そ の 他 の 検 査 | 16,913 | 16,913 | 16,118 | 104.9 |

■地域保健

| 区 分 | 実施件数 | | 前年度実績 | 対前年度比(%) |
|---------------------|----------------|----------------|----------------|-------------|
| | 計 | 本 所 県南センター | | |
| 計 | 344,458 | 314,797 | 359,754 | 95.7 |
| 多 項 目 健 診 | 11,786 | 11,786 | 17,357 | 67.9 |
| 基 本 健 康 診 査 | 76,750 | 76,750 | 69,411 | 110.6 |
| 婦 人 ・ 若 年 者 健 康 診 査 | 2,509 | 2,509 | 2,667 | 94.1 |
| 血 液 ・ 生 化 学 検 査 | 34,430 | 34,430 | 31,788 | 108.3 |
| 結 核 検 診 | 83,583 | 55,317 | 88,165 | 94.8 |
| 肺 が ん 検 診 | 40,296 | 39,116 | 38,711 | 104.1 |
| 胃 が ん 検 診 | 544 | 544 | 394 | 138.1 |
| 大 腸 が ん 検 診 | 24,549 | 24,549 | 25,265 | 97.2 |
| 子 宮 が ん 検 診 | 4,637 | 4,637 | 5,466 | 84.8 |
| 乳 が ん ・ 甲 状 腺 検 診 | 4,754 | 4,754 | 5,796 | 82.0 |
| 前 立 腺 検 診 | 28,346 | 28,346 | 28,399 | 99.8 |
| 骨 粗 鬆 症 予 防 検 診 | 9,679 | 9,679 | 10,018 | 96.6 |
| 肝 炎 ウ イ ル ス 検 査 | 13,236 | 13,021 | 27,638 | 47.9 |
| そ の 他 の 検 査 ・ 健 診 | 9,359 | 9,359 | 8,679 | 107.8 |

■産業保健

| 区 分 | 実施件数 | | | 前年度実績 | 対前年度比(%) |
|---------------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|--------------|
| | 計 | 本 所 | 県南センター | | |
| 計 | 259,271 | 159,141 | 100,130 | 255,658 | 101.4 |
| 一 般 健 康 診 断 | 141,024 | 76,084 | 64,940 | 138,245 | 102.0 |
| 特 殊 健 康 診 断 | 28,403 | 22,781 | 5,622 | 26,685 | 106.4 |
| 循 環 器 系 検 診 | 16,001 | 11,272 | 4,729 | 15,500 | 103.2 |
| 生 活 習 慣 病 健 診 | 24,478 | 16,433 | 8,045 | 23,299 | 105.1 |
| 政 管 健 保 生 活 習 慣 病 予 防 健 診 | 25,365 | 12,875 | 12,490 | 24,204 | 104.8 |
| T H P | 110 | 110 | | 350 | 31.4 |
| 胸 部 X 線 検 査 | 4,841 | 3,805 | 1,036 | 4,473 | 108.2 |
| 胃 部 X 線 検 査 | 922 | 714 | 208 | 849 | 108.6 |
| 腸 内 細 菌 検 査 | 3,299 | 2,840 | 459 | 3,042 | 108.4 |
| 各 種 二 次 検 査 | 326 | 164 | 162 | 334 | 97.6 |
| そ の 他 検 査 ・ 健 診 | 14,502 | 12,063 | 2,439 | 18,677 | 77.6 |

■人間ドック

| 区 分 | 実施件数 | | | 前年度実績 | 対前年度比(%) |
|---------------|---------------|--------|--------|--------|----------|
| | 計 | 本 所 | 県南センター | | |
| 一 日 人 間 ド ッ ク | 18,587 | 10,454 | 8,133 | 18,432 | 100.8 |
| オ プ シ ョ ン 検 査 | 3,543 | 2,873 | 670 | 2,976 | 119.1 |

■専門ドック

| 区 分 | 実施件数 | | | 前年度実績 | 対前年度比(%) |
|-----------|------------|------------|----------|--------------|-------------|
| | 計 | 本 所 | 県南センター | | |
| 計 | 835 | 829 | 6 | 1,068 | 78.2 |
| 脳 | 538 | 538 | | 700 | 76.9 |
| 心 臓 | 93 | 93 | | 136 | 68.4 |
| 肺 | 51 | 51 | | 83 | 61.4 |
| レ デ ィ ー ス | 153 | 147 | 6 | 149 | 102.7 |

■環境保健

| 区 分 | 実施件数 | | | 前年度実績 | 対前年度比(%) |
|-------------|---------------|---------------|--------|---------------|--------------|
| | 計 | 本 所 | 県南センター | | |
| 計 | 13,966 | 13,966 | | 13,411 | 104.1 |
| 粉 じ ん | 4,073 | 4,073 | | 3,848 | 105.8 |
| 特 定 化 学 物 質 | 1,101 | 1,101 | | 1,111 | 99.1 |
| 金 属 | 449 | 449 | | 345 | 130.1 |
| 有 機 溶 剤 | 4,875 | 4,875 | | 4,830 | 100.9 |
| 騒 音 | 3,282 | 3,282 | | 3,175 | 103.4 |
| そ の 他 | 186 | 186 | | 102 | 182.4 |

■その他

| 区 分 | 実施件数 | | | 前年度実績 | 対前年度比(%) |
|-------------------------------|---------------|---------------|------------|---------------|-------------|
| | 計 | 本 所 | 県南センター | | |
| 計 | 21,987 | 21,807 | 180 | 23,602 | 93.2 |
| 先 天 性 代 謝 異 常 等 の 検 査 | 11,460 | 11,460 | | 11,666 | 98.2 |
| 胆 道 閉 鎖 症 マ ス ク リ ー ニ ン グ 検 査 | 9,157 | 9,157 | | 10,593 | 86.4 |
| 診 療 所 | 1,370 | 1,190 | 180 | 1,299 | 105.5 |
| げ ん き カ ー | | | | 44 | 0.0 |

※けんきカーは、平成18年度をもって事業終了

3. 主な検査・健診実施数の年度別推移

| 年度 | 学 童 寄生虫卵検査 (糞 便) | 学 童 寄生虫卵検査 (蛭 虫) | 学 童 尿検査 | 学 童 心臓検診 | 多項目・基本 健康診査 | 一 般 健康診断 | 特 殊 健康診断 | 政管健保 生活習慣病 予防健診 | 循環器系 健 診 |
|------|------------------------|------------------------|------------|-------------|----------------|-------------|-------------|-----------------------|-------------|
| 平成19 | 211 | 40,433 | 164,244 | 44,072 | 86,957 | 141,024 | 28,403 | 25,365 | 16,001 |
| 18 | 227 | 49,258 | 167,653 | 44,214 | 86,768 | 138,245 | 26,685 | 23,719 | 15,500 |
| 17 | 218 | 54,099 | 160,294 | 45,119 | 90,053 | 138,056 | 25,257 | 23,148 | 15,784 |
| 16 | 288 | 61,111 | 163,540 | 46,127 | 92,016 | 138,324 | 22,807 | 21,443 | 16,438 |
| 15 | 371 | 64,733 | 159,892 | 46,900 | 104,732 | 140,223 | 22,156 | 18,752 | 17,191 |
| 14 | 2,004 | 66,751 | 100,816 | 47,288 | 104,363 | 133,293 | 21,407 | 18,374 | 27,999 |
| 13 | 2,451 | 69,646 | 101,532 | 48,978 | 103,222 | 138,112 | 22,645 | 16,554 | 27,739 |
| 12 | 2,938 | 71,666 | 100,382 | 50,442 | 101,256 | 140,522 | 24,034 | 16,047 | 27,112 |
| 11 | 4,164 | 73,005 | 96,691 | 52,601 | 100,231 | 141,179 | 22,993 | 14,780 | 26,886 |
| 10 | 4,304 | 74,999 | 94,586 | 53,996 | 100,997 | 146,833 | 24,161 | 12,035 | 26,744 |
| 9 | 4,479 | 78,089 | 85,398 | 54,498 | 100,916 | 140,616 | 24,224 | 9,682 | 26,647 |
| 8 | 6,056 | 83,690 | 84,548 | 55,656 | 102,201 | 137,702 | 24,073 | 8,812 | 25,715 |
| 7 | 10,312 | 97,927 | 85,284 | 55,779 | 106,273 | 130,934 | 23,583 | 8,025 | 25,531 |
| 6 | 14,812 | 123,396 | 81,793 | 55,847 | 106,541 | 123,764 | 22,700 | 6,812 | 25,266 |
| 5 | 17,204 | 126,419 | 81,651 | 56,777 | 107,838 | 113,566 | 22,747 | 6,897 | 25,004 |
| 4 | 19,953 | 129,032 | 80,241 | 57,132 | 106,164 | 105,155 | 20,889 | 5,543 | 23,093 |
| 3 | 26,054 | 132,354 | 77,712 | 59,434 | 107,142 | 99,391 | 21,353 | 4,525 | 22,773 |
| 2 | 28,849 | 139,597 | 73,969 | 60,599 | 102,811 | 85,179 | 19,987 | 3,738 | 20,445 |
| 1 | 29,714 | 135,161 | 69,494 | 60,483 | 93,290 | 55,086 | 24,832 | 3,596 | 25,580 |
| 昭和63 | 32,629 | 139,166 | 61,743 | 61,399 | 52,891 | 49,306 | 21,868 | 2,629 | 24,960 |
| 62 | 36,726 | 142,320 | 51,175 | 54,985 | 55,048 | 36,821 | 18,988 | 2,157 | 24,300 |
| 61 | 40,761 | 152,728 | 50,073 | 45,214 | 62,911 | 35,107 | 18,920 | 906 | 23,834 |
| 60 | 43,061 | 155,606 | 49,922 | 47,577 | 63,582 | 30,932 | 18,803 | 1,074 | 24,650 |
| 59 | 46,863 | 155,418 | 50,234 | 45,391 | 57,577 | 26,813 | 16,272 | 644 | 23,923 |
| 58 | 51,761 | 154,474 | 51,290 | 43,170 | 53,208 | 22,259 | 15,553 | 269 | 23,999 |
| 57 | 55,226 | 153,932 | 52,772 | 36,116 | 49,918 | 22,043 | 16,529 | | 23,233 |
| 56 | 52,974 | 151,030 | 50,384 | 31,711 | 48,136 | 17,109 | 14,997 | | 22,106 |
| 55 | 61,219 | 149,727 | 47,585 | 14,023 | 48,862 | 13,772 | 13,663 | | 20,054 |
| 54 | 67,453 | 139,295 | 46,655 | 12,521 | 41,258 | 13,427 | 12,851 | | 20,094 |
| 53 | 66,635 | 137,366 | 39,809 | 8,996 | 29,193 | 6,374 | 10,899 | | 17,678 |
| 52 | 72,942 | 116,516 | 37,930 | 7,867 | 11,081 | 6,561 | 9,756 | | 16,956 |
| 51 | 79,604 | 115,028 | 31,621 | 7,530 | 11,628 | | 7,508 | | 16,564 |
| 50 | 97,243 | 99,031 | 27,956 | 6,426 | 11,632 | | 5,551 | | 15,682 |
| 49 | 95,279 | 87,550 | 27,007 | 7,995 | 12,594 | | 4,355 | | 16,773 |
| 48 | 98,694 | 98,095 | 45,992 | 4,095 | 6,230 | | 3,108 | | 20,393 |
| 47 | 106,143 | 74,571 | 20,826 | 3,049 | 1,078 | | 2,377 | | 6,754 |
| 46 | 66,128 | 54,860 | 10,434 | | 317 | | 858 | | 192 |

| 一日人間 ドック | 結核検診 | 肺がん 検診 | 胃部X線 検査 | 便潜血 検査 | 腹部超音波 検査 | 骨粗鬆症 予防検診 | 子宮がん 検診 | 環境調査 | 事後指導 |
|-------------|---------|-----------|------------|-----------|-------------|--------------|------------|--------|------|
| 18,587 | 106,458 | 41,368 | 59,856 | 71,681 | 23,339 | 28,868 | 17,968 | 13,966 | 256 |
| 18,432 | 108,265 | 39,860 | 57,175 | 81,450 | 22,843 | 28,955 | 18,012 | 13,411 | 306 |
| 17,613 | 115,537 | 37,416 | 54,416 | 86,937 | 22,730 | 26,784 | 18,670 | 11,527 | 548 |
| 17,271 | 161,852 | 37,184 | 52,285 | 82,592 | 21,935 | 24,323 | 24,199 | 11,589 | 504 |
| 17,307 | 158,281 | 42,232 | 50,725 | 80,094 | 22,265 | 25,710 | 19,866 | 11,329 | 654 |
| 17,117 | 165,309 | 42,494 | 49,598 | 88,863 | 24,770 | 24,138 | 20,066 | 10,267 | 801 |
| 16,802 | 161,911 | 44,049 | 48,089 | 84,530 | 26,125 | 26,332 | 20,268 | 9,905 | 850 |
| 16,618 | 162,838 | 43,927 | 46,124 | 81,277 | 24,938 | 25,462 | 17,604 | 11,246 | 849 |
| 16,166 | 173,517 | 44,904 | 43,392 | 79,095 | 22,785 | 26,060 | 16,714 | 11,193 | 746 |
| 15,952 | 179,367 | 49,080 | 42,267 | 77,647 | 22,124 | 25,688 | 14,855 | 11,217 | 627 |
| 15,609 | 187,965 | 49,942 | 38,103 | 68,603 | 21,116 | 27,330 | 14,983 | 11,496 | 632 |
| 14,331 | 84,578 | 50,671 | 36,494 | 60,325 | 21,581 | 25,553 | 14,395 | 9,783 | 644 |
| 13,259 | 67,814 | 39,207 | 33,880 | 55,261 | 15,979 | 10,236 | 13,607 | 9,493 | 538 |
| 12,624 | 69,742 | 31,865 | 25,887 | 40,912 | 14,647 | | 13,079 | 8,284 | 553 |
| 11,779 | 77,166 | 31,663 | 28,676 | 46,084 | 14,119 | | 12,380 | 7,840 | 514 |
| 10,371 | 78,518 | 25,896 | 24,209 | 34,077 | 12,322 | | 9,760 | 4,810 | 584 |
| 9,976 | 68,330 | 20,452 | 22,367 | 24,595 | 11,239 | | 8,739 | 4,787 | 424 |
| 9,649 | 50,403 | 19,038 | 19,080 | 12,399 | 10,465 | | 7,989 | 4,302 | 497 |
| 8,759 | 49,879 | 13,860 | 20,371 | 9,567 | 9,391 | | 5,455 | 3,857 | 517 |
| 8,807 | 28,944 | 12,283 | 18,981 | 10,200 | 8,889 | | 3,630 | 3,442 | 541 |
| 8,344 | 16,759 | 8,584 | 15,487 | 10,252 | 8,664 | | 3,433 | 3,441 | 518 |
| 8,099 | 16,373 | 23 | 11,218 | 8,746 | 8,073 | | 2,885 | 2,795 | 426 |
| 8,228 | 15,648 | 11 | 11,504 | 8,769 | 8,217 | | 2,992 | 2,257 | 411 |
| 7,057 | 14,431 | 9 | 9,279 | 8,596 | | | 2,635 | 1,631 | 390 |
| 6,660 | 14,033 | 17 | 8,174 | 7,966 | | | 2,362 | 1,368 | 336 |
| 6,645 | 7,715 | 105 | 7,579 | 8,600 | | | 2,567 | 140 | 409 |
| 4,449 | 6,152 | 6 | 5,311 | 6,413 | | | 1,804 | 94 | 218 |
| 3,219 | 8,272 | | 3,196 | 5,873 | | | | 73 | 161 |
| | 4,100 | | | 2,707 | | | | 48 | 141 |
| | 9,209 | | | 2,327 | | | | | 111 |
| | | | | 2,188 | | | | | 54 |
| | | | | 1,979 | | | | | 52 |
| | | | | 2,262 | | | | | 55 |
| | | | | 2,340 | | | | | 84 |
| | | | | | | | | | 68 |
| | | | | | | | | | 129 |
| | | | | | | | | | 21 |

4. 判定基準（平成19年度 ※学童検診を除く）

| 検査項目 | | 基準 | | | | 判定 |
|--|--------------------------------|----------------------|------------|------------------|------------|----|
| 血 圧 (mmHg) | | 最高血圧 | | 最低血圧 | | |
| | 基準範囲 | 90～140 未満 | | 90 未満 | | a |
| | 境界値 | 140～160 未満 | | 90～95 未満 | | b |
| | 低 値 | 90 未満 | | | | b |
| | 高 値 | 160 以上 | | 95 以上 | | c |
| 聴 力 (オーディオメーターによる) | | 1000Hz (30dB聴取) | | 4000Hz (40dB聴取※) | | |
| | 聴 取 | 可 | | 可 | | a |
| | | 可 | | 不可 | | b |
| | | 不可 | | 36歳以上 36歳未満 | | c |
| | 不可 | | 「可」または「不可」 | | c | |
| 尿 糖 | 基準範囲 | (－) | | | | a |
| | 陽 性 | (＋) *半定量値100mg/dlに相当 | | | | b |
| | 陽 性 | (＋) 以上 | | | | c |
| 血 糖 (ブドウ糖) (mg/dl) | | 空腹時 | | 随 時 | | |
| | 基準範囲 | 60～110 未満 | | 60～140 未満 | | a |
| | 境界値 | 40～60 未満 | 110～126 未満 | 40～60 未満 | 140～200 未満 | b |
| | 低 値 | 40 未満 | | 40 未満 | | c |
| | 高 値 | 126 以上 | | 200 以上 | | c |
| ヘモグロビンA1c (%) | 基準範囲 | 4.0～5.5 未満 | | | | a |
| | 境界値 | 5.5～6.1 未満 | | 低 値 | 4.0 未満 | b |
| | 高 値 | 6.1 以上 | | | | c |
| フルクトサミン (FRA) (μmol/l) | 基準範囲 | 205～285 未満 | | | | a |
| | 境界値 | 285～295 未満 | | 低 値 | 205 未満 | b |
| | 高 値 | 295 以上 | | | | c |
| ブドウ糖負荷試験 (GTT) (静脈血漿) (mg/dl) | 血 糖 | 空腹時値 | 1 時間値 | 2 時間値 | | |
| | 正常型 | 110 未満 | 180 未満 | 140 未満 | | |
| | 糖尿病型 | 126 以上 | | 200 以上 | | |
| | | 正 常 型：全て正常型血糖値の場合 | | | | a |
| | 境 界 型：正常型にも糖尿病型にも属さない場合 | | | | b | |
| | 糖 尿 病 型：どちらか一方または両方が糖尿病型血糖値の場合 | | | | c | |
| 便 | 寄生虫卵 | 基準範囲 | (－)：虫卵なし | | | a |
| | | 陽 性 | (＋)：虫卵あり | | | c |
| 潜 血 | 基準範囲 | (－) | | | | a |
| | 陽 性 | (＋) | | | | c |
| 蛋 白 | 基準範囲 | (－) | | | | a |
| | 弱 陽 性 | (±) | | | | b |
| | 陽 性 | (＋) 以上 | | | | c |
| | 判定保留 | (±) 以上で生理中 | | | | * |
| 尿 潜 血 | 基準範囲 | (－) | | | | a |
| | 弱 陽 性 | (±) | | | | b |
| | 陽 性 | (＋) 以上 | | | | c |
| | 判定保留 | (±) 以上で生理中 | | | | * |
| ウロビリノーゲン | 基準範囲 | (±)～(＋) | | | | a |
| | 陽 性 | (＋) 以上 | | | | b |
| ビリルビン | 基準範囲 | (－) | | | | a |
| | 陽 性 | (＋) | | | | c |

※雇い入れ時健診の場合30dB聴取になります。(注) 外注の検査項目は掲載していません。

| 検査項目 | | 基準 | | | 判定 | |
|-------------------------------------|----------------|--------------|----------------|--------------|------------|---|
| 尿 | ケトン体 | 基準範囲 | (-) | | a | |
| | | 弱陽性 | (±) | | b | |
| | | 陽性 | (+) 以上 | | c | |
| | 微量アルブミン | 基準範囲 | (-) ~ (±) | | a | |
| | | 陽性 | (+) 以上 | | c | |
| | アミラーゼ (U/l) | 基準範囲 | 101~910 未満 | | a | |
| | | 基準範囲外 | | | b | |
| | 亜硝酸塩 | 基準範囲 | (-) | | a | |
| | | 陽性 | (+) | | c | |
| | 比重 | 基準範囲 | 1.002~1.031 未満 | | a | |
| | | 高値 | 1.031 以上 | | b | |
| | | 低値 | 1.002 未満 | | b | |
| 項目 | 判定 | a | b | c | | |
| 沈渣 | 赤血球 | 5 以下/HPF | 6 ~ 30/HPF | 31以上/HPF | | |
| | 白血球 | 10以下/HPF | 11~30/HPF | 31以上/HPF | | |
| | 扁平上皮 | 10以下/HPF | 11~30/HPF | (※) 31以上/HPF | | |
| | 移行上皮 | 10以下/HPF | 11~30/HPF | 31以上/HPF | | |
| | 尿細管上皮 | 2 以下/HPF | 3 ~ 10/HPF | 11以上/HPF | | |
| | 硝子円柱 | 5 以下/WF | 6 ~ 19/WF | 20以上/WF | | |
| | 顆粒円柱 | 3 以下/WF | 4 ~ 9 /WF | 10以上/WF | | |
| | その他の円柱 | | 1 ~ 9 /WF | 10以上/WF | | |
| | Trichomonas | | | (+) | | |
| | 卵円形脂肪体 | | | (+) | | |
| 脂肪球 | | (+) | | | | |
| 脂肪変性細胞 | | 1 以上/LPF | | | | |
| 赤血球数 (RBC) (10 ⁴ /μl) | 基準範囲 | 男 | 400~580 未満 | 女 | 350~550 未満 | a |
| | | 境界値 | 350~400 未満 | 320~350 未満 | b | |
| | | 減少 | 580~600 未満 | 550~600 未満 | b | |
| | ★ | 減少 | 350 未満 | 320 未満 | c | |
| | | 增多 | 600 以上 | 600 以上 | c | |
| | | 基準範囲 | 13.6~18.0 未満 | 12.0~17.0 未満 | a | |
| | 境界値 | 男 | 12.0~13.6 未満 | 10.0~12.0 未満 | b | |
| | | 女 | 18.0~19.0 未満 | 17.0~18.0 未満 | b | |
| | | 低値 | 12.0 未満 | 10.0 未満 | c | |
| | ★ | 高値 | 19.0 以上 | 18.0 以上 | c | |
| | | 基準範囲 | 41.0~54.0 未満 | 36.0~52.0 未満 | a | |
| | | 境界値 | 35.0~41.0 未満 | 30.0~36.0 未満 | b | |
| ★ | 男 | 54.0~56.0 未満 | 52.0~54.0 未満 | b | | |
| | 女 | 35.0 未満 | 30.0 未満 | c | | |
| | 高値 | 56.0 以上 | 54.0 以上 | c | | |
| 平均赤血球色素量 (MCH) (pg) | 基準範囲 | 28.0~36.0 未満 | | a | | |
| | 境界値 | 26.0~28.0 未満 | 高値 36.0 以上 | b | | |
| | 低値 | 26.0 未満 | | c | | |
| 平均赤血球容積 (MCV) (fl) | 基準範囲 (参考基準) | 84~103 未満 | | | | |
| 平均赤血球色素濃度 (MCHC) (g/dl) | 基準範囲 (参考基準) | 84~103 未満 | | | | |

※女性で他の所見判定が(a)の場合は判定(b)です。

★65歳以上の男性は女性の基準値で判定します。

| 検査項目 | | 基準 | | | | 判定 |
|--|---|----------------|--------------|----------------|-----------|----|
| | | 男 | | 女 | | |
| 白血球数 (WBC) (10 ² /μl) ★ | 基準範囲 | 40~95 未満 | | 35~90 未満 | | a |
| | 境界値 | 35~40 未満 | 95~105 未満 | 30~35 未満 | 90~100 未満 | b |
| | 減少 | 35 未満 | | 30 未満 | | c |
| | 増多 | 105 以上 | | 100 以上 | | c |
| 血小板数 (Plt) (10 ⁴ /μl) | 基準範囲 | 15.0~36.0 未満 | | | | a |
| | 境界値 | 13.0~15.0 未満 | 36.0~40.0 未満 | | | b |
| | 減少 | 13.0 未満 | | | | c |
| | 増多 | 40.0 以上 | | | | c |
| 全血比重 | | 男 | | 女 | | |
| | 基準範囲 | 1.054~1.065 未満 | | 1.051~1.065 未満 | | a |
| | 境界値 | 1.049~1.054 未満 | | 1.046~1.051 未満 | | b |
| | 低値 | 1.049 未満 | | 1.046 未満 | | c |
| 白血球分類等 | 好中球 (%) | 基準範囲 | 31~80 未満 | | | a |
| | | 高値 | 80 以上 | | 低値 31 未満 | b |
| | リンパ球 (%) | 基準範囲 | 10~60 未満 | | | a |
| | | 高値 | 60 以上 | | 低値 10 未満 | b |
| | 単球 (%) | 基準範囲 | 1~11 未満 | | | a |
| | | 高値 | 11 以上 | | 低値 1 未満 | b |
| | 好酸球 (%) | 基準範囲 | 9 未満 | | | a |
| | | 高値 | 9 以上 | | | b |
| | 好塩基球 (%) | 基準範囲 | 3 未満 | | | a |
| | | 高値 | 3 以上 | | | b |
| | 大型非染色球 (%) | 基準範囲 | 3.5 未満 | | | a |
| | | 高値 | 3.5 以上 | | | c |
| | 芽球 | (+) 3~4% 未満 | | | | c |
| | 異型リンパ球 | (+) 4% 以上 | | | | b |
| 核左方移動 | 桿状核白血球: 12~20% 未満 (+) 20~25% 未満 (++) 25% 以上 (+++) | | | | c | |
| 幼若顆粒球 | (+) 4% 以上 | | | | b | |
| 有核赤血球 | (+) 4% 以上 | | | | c | |
| 網赤血球数 (%) | 基準範囲 | 0.8~2.5 未満 | | | | a |
| | 基準範囲外 | | | | | b |
| 血清鉄 (Fe) (μg/dl) | 基準範囲 | 80~160 未満 | | | | a |
| | 境界値 | 60~80 未満 | 160~200 未満 | | | b |
| | 高値 | 200 以上 | | 低値 60 未満 | | c |
| 総鉄結合能 (TIBC) (μg/dl) | 基準範囲 | 240~420 未満 | | | | a |
| | 境界値 | 420~600 未満 | | 低値 240 未満 | | b |
| | 高値 | 600 以上 | | | | c |
| フェリチン (FER) (ng/ml) | | 男 | | 女 | | |
| | 基準範囲 | 15~221 未満 | | 10~81 未満 | | a |
| | 低値 | 15 未満 | | 10 未満 | | b |
| 赤血球沈降速度 (BSR) (mm/1時間) | | 男 | | 女 | | |
| | 基準範囲 | 1~12 未満 | | 1~19 未満 | | a |
| | 境界値 | 12~16 未満 | | 19~24 未満 | | b |
| 促進 | 16 以上 | | 24 以上 | | c | |
| 遅延 | 1 未満 | | 1 未満 | | c | |

★65歳以上の男性は女性の基準値で判定します。

| 検査項目 | | 基準 | | | 判定 |
|--|------|--------------|--------------|-------------|----|
| A S T (GOT) (U/l) | 基準範囲 | 40 未満 | | | a |
| | 境界値 | 40～60 未満 | | | b |
| | 高値 | 60 以上 | | | c |
| A L T (GPT) (U/l) | 基準範囲 | 40 未満 | | | a |
| | 境界値 | 40～60 未満 | | | b |
| | 高値 | 60 以上 | | | c |
| γ-GTP (γ-グルタミールトラン スペプチターゼ) (U/l) | | 男 | | 女 | |
| | 基準範囲 | 75 未満 | | 50 未満 | a |
| | 境界値 | 75～100 未満 | | 50～75 未満 | b |
| | 高値 | 100 以上 | | 75 以上 | c |
| A L P (アルカリ性フォスファターゼ) (U/l) | 基準範囲 | 120～390 未満 | | | a |
| | 境界値 | 390～450 未満 | | 低 値 120 未満 | b |
| | 高値 | 450 以上 | | | c |
| L A P (ロイシンアミノペプチターゼ) (U/l) | 基準範囲 | 70 未満 | | | a |
| | 境界値 | 70～80 未満 | | | b |
| | 高値 | 80 以上 | | | c |
| L D H (乳酸脱水素酵素) (U/l) | 基準範囲 | 110～220 未満 | | | a |
| | 境界値 | 220～250 未満 | | 低 値 110 未満 | b |
| | 高値 | 250 以上 | | | c |
| Z T T (硫酸亜鉛試験) (U) | 基準範囲 | 2.0～11.0 未満 | | | a |
| | 境界値 | 1.0～2.0 未満 | 11.0～13.0 未満 | | b |
| | 高値 | 13.0 以上 | | 低 値 1.0 未満 | c |
| T T T (チモール混濁試験) (U) | 基準範囲 | 4 未満 | | | a |
| | 境界値 | 4.0～5.0 未満 | | | b |
| | 高値 | 5.0 以上 | | | c |
| ChE (コリンエステラーゼ) (U/l) | 基準範囲 | 100～240 未満 | | | a |
| | 境界値 | 70～100 未満 | 240～280 未満 | | b |
| | 高値 | 280 以上 | | 低 値 70 未満 | c |
| 総ビリルビン (TB) (mg/dl) | 基準範囲 | 0.2～1.2 未満 | | | a |
| | 境界値 | 0.1～0.2 未満 | 1.2～1.5 未満 | | b |
| | 高値 | 1.5 以上 | | 低 値 0.1 未満 | c |
| 直接ビリルビン (DB) (mg/dl) | 基準範囲 | 0.3 未満 | | | a |
| | 境界値 | 0.3～0.8 未満 | | | b |
| | 高値 | 0.8 以上 | | | c |
| 間接ビリルビン (IB) (mg/dl) | 基準範囲 | 0.1～1.2 未満 | | | a |
| | 境界値 | 1.2～1.7 未満 | | | b |
| | 高値 | 1.7 以上 | | | c |
| 黄疸指数 (II) | 基準範囲 | 3～8 未満 | | | a |
| | 境界値 | 2～3 未満 | 8～11 未満 | | b |
| | 高値 | 11 以上 | | 低 値 2 未満 | c |
| 総蛋白 (TP) (g/dl) | 基準範囲 | 6.4～8.3 未満 | | | a |
| | 境界値 | 6.0～6.4 未満 | 8.3～9.0 未満 | | b |
| | 高値 | 9.0 以上 | | 低 値 6.0 未満 | c |
| アルブミン (Alb) (g/dl) | 基準範囲 | 4.0～5.2 未満 | | | a |
| | 境界値 | 3.7～4.0 未満 | 5.2～5.5 未満 | | b |
| | 高値 | 5.5 以上 | | 低 値 3.7 未満 | c |
| A G比 (A / G) | 基準範囲 | 1.10～2.30 未満 | | | a |
| | 境界値 | 0.90～1.10 未満 | 2.30～2.60 未満 | | b |
| | 高値 | 2.60以上 | | 低 値 0.90 未満 | c |

| 検 査 項 目 | | 基 準 | | | | 判定 | |
|--|-------|------------|--------------|-----------------------|---|----|---|
| 蛋白質分画 (%) | アルブミン | 基準範囲 | 59.0~72.1 未満 | | | a | |
| | グロブリン | α_1 | 基準範囲 | 1.8~3.5 未満 | | | a |
| | | α_2 | 基準範囲 | 5.5~10.1 未満 | | | a |
| | | β | 基準範囲 | 6.5~10.9 未満 | | | a |
| | | γ | 基準範囲 | 10.2~21.1 未満 | | | a |
| | | 基準範囲外 | | | | b | |
| 総アミラーゼ (Amy) (U/l) | 基準範囲 | 35~120 未満 | | | a | | |
| | 境界値 | 30~35 未満 | 120~165 未満 | | | b | |
| | 高 値 | 165 以上 | | 低 値 30 未満 | c | | |
| 膵アミラーゼ (P-Amy) (U/l) | 基準範囲 | 15~55 未満 | | | a | | |
| | 境界値 | 10~15 未満 | 55~80 未満 | | | b | |
| | 高 値 | 80 以上 | | 低 値 10 未満 | c | | |
| 総コレステロール (TC) (mg/dl) | 基準範囲 | 130~220 未満 | | | a | | |
| | 境界値 | 100~130 未満 | 220~240 未満 | | | b | |
| | 高 値 | 240 以上 | | 低 値 100 未満 | c | | |
| HDL-コレステロール (HDL-C) (mg/dl) | 基準範囲 | 40~100 未満 | | | a | | |
| | 高 値 | 100 以上 | | 低 値 40 未満 | b | | |
| LDL-コレステロール (LDL-C) (mg/dl) | 基準範囲 | 140 未満 | | | a | | |
| | 境界値 | 140~160 未満 | | | b | | |
| | 高 値 | 160 以上 | | | c | | |
| 中性脂肪 (TG) (mg/dl) | | | 空腹時 | 随 時 | | | |
| | 基準範囲 | 40~150 未満 | | 40~240 未満 | a | | |
| | 境界値 | 150~240 未満 | | 240~300 未満 | b | | |
| | 低 値 | 40 未満 | | 40 未満 | b | | |
| | 高 値 | 240 以上 | | 300 以上 | c | | |
| β -リポ蛋白 (β -Lip) (mg/dl) | 基準範囲 | 190~600 未満 | | | a | | |
| | 境界値 | 600~700 未満 | | 低 値 190 未満 | b | | |
| | 高 値 | 700 以上 | | | c | | |
| リン脂質 (PL) (mg/dl) | 基準範囲 | 155~260 未満 | | | a | | |
| | 境界値 | 260~290 未満 | | 低 値 155 未満 | b | | |
| | 高 値 | 290 以上 | | | c | | |
| 尿素窒素 (BUN) (mg/dl) | 基準範囲 | 7~20 未満 | | | a | | |
| | 境界値 | 5~7 未満 | 20~25 未満 | | b | | |
| | 高 値 | 25 以上 | | 低 値 5 未満 | c | | |
| クレアチニン (Cre) (mg/dl) | | | 男 | 女 | | | |
| | 基準範囲 | 0.5~1.1 未満 | | 0.3~0.8 未満 | a | | |
| | 境界値 | 0.4~0.5 未満 | 1.1~1.5 未満 | 0.2~0.3 未満 0.8~1.5 未満 | b | | |
| | 低 値 | 0.4 未満 | | 0.2 未満 | c | | |
| | 高 値 | 1.5 以上 | | 1.5 以上 | c | | |
| 尿 酸 (UA) (mg/dl) | | | 男 | 女 | | | |
| | 基準範囲 | 4.0~7.6 未満 | | 2.7~5.5 未満 | a | | |
| | 境界値 | 3.1~4.0 未満 | 7.6~8.5 未満 | 2.0~2.7 未満 5.5~7.0 未満 | b | | |
| | 低 値 | 3.1 未満 | | 2.0 未満 | c | | |
| | 高 値 | 8.5 以上 | | 7.0 以上 | c | | |
| ナトリウム (Na) (mEq/l) | 基準範囲 | 139~148 未満 | | | a | | |
| | 境界値 | 137~139 未満 | 148~150 未満 | | b | | |
| | 高 値 | 150 以上 | | 低 値 137 未満 | c | | |

| 検査項目 | 基準 | 判定 |
|------------------------------------|-----------------|----------------------------------|
| カリウム (K) (mEq/l) | 基準範囲 | 3.4~5.0 未満 a |
| | 境界値 | 3.0~3.4 未満 5.0~5.5 未満 b |
| | 高値 | 5.5 以上 低値 3.0 未満 c |
| 塩素 (Cl) (mEq/l) | 基準範囲 | 100~111 未満 a |
| | 境界値 | 96~100 未満 111~115 未満 b |
| | 高値 | 115 以上 低値 96 未満 c |
| カルシウム (Ca) (mg/dl) | 基準範囲 | 8.6~10.4 未満 a |
| | 境界値 | 8.0~8.6 未満 10.4~11.0 未満 b |
| | 高値 | 11.0 以上 低値 8.0 未満 c |
| 無機リン (IP) (mg/dl) | 基準範囲 | 2.5~4.5 未満 a |
| | 境界値 | 2.0~2.5 未満 4.5~5.0 未満 b |
| | 高値 | 5.0 以上 低値 2.0 未満 c |
| HBs抗原 | 基準範囲 | (-) a |
| | 陽性 | (+) 持続 b |
| | | (+) 初回 c |
| | 判定保留 | (±) * |
| H C V | 基準範囲 | 現在「C型肝炎ウイルス」に感染していない可能性が極めて高い。 a |
| | 陽性 | 現在「C型肝炎ウイルス」に感染している可能性が極めて高い。 c |
| R F (リウマチ因子) (IU/ml) | 基準範囲 | 15.0 未満 a |
| | 境界値 | 15.0~30.0 未満 b |
| | 高値 | 30.0 以上 c |
| A S O (抗ストレプトリジンO価) (IU/ml) | 基準範囲 | 200 未満 a |
| | 境界値 | 200~250 未満 b |
| | 高値 | 250 以上 c |
| C R P (C反応性蛋白) (mg/dl) | 基準範囲 | 0.3 未満 a |
| | 境界値 | 0.3~0.5 未満 b |
| | 高値 | 0.5 以上 c |
| C (P) K (クレアチニンキナーゼ) (U/l) | 基準範囲 | 200 未満 a |
| | 境界値 | 200~240 未満 b |
| | 高値 | 240 以上 c |
| C E A (癌胎児性蛋白抗原) (ng/ml) | 基準範囲 | 5.0 未満 a |
| | 境界値 | 5.0~7.0 未満 b |
| | 高値 | 7.0 以上 c |
| A F P (α-フェトプロテイン) (ng/ml) | 基準範囲 | 20 未満 a |
| | 高値 | 20 以上 b |
| | 判定保留 | 妊娠中で 20 以上 * |
| P S A (前立腺特異抗原) (ng/ml) | | 50歳未満 50歳以上 |
| | 基準範囲 | 2.0 未満 3.0 未満 a |
| | 境界値 | 2.0~4.0 未満 3.0~4.0 未満 b |
| 高値 | 4.0 以上 4.0 以上 c | |
| ペプシノゲン (PG) | | PG I PG I / PG II |
| | 組合せ | 70.1 以上 かつ 3.1 以上 a |
| | | 70.1 未満 または 3.1 未満 b |
| 70.1 未満 かつ 3.1 未満 c | | |
| 梅毒血清反応 | | ガラス板法 T P H A法 |
| | 組合せ | (-) (-) a |
| | | (+) (-) a |
| | | (-) (+) c |
| | | (+) (+) c |

| 検査項目 | | 基準 | | | 判定 | |
|---|------------------|-----------------------------|--------------------------|--------------|--------------|---|
| 眼 圧 (mmHg) | 基準範囲 | 18 未満 | | | a | |
| | 境界値 | 18~20 未満 | | | b | |
| | 高 値 | 20 以上 | | | c | |
| 眼 底 K-W : Keith-Wagener分類 慶大変法 H・S : Scheie分類循環協変法 | K-W 所見 (群) | H 所見 (度) | | S 所見 (度) | | |
| | 0 | 0 | | 0 | a | |
| | I ~ II a | 1 | | 1 ~ 2 | b | |
| | II b ~ IV | 2 ~ 4 | | 3 ~ 4 | c | |
| | 判定不能 | | | | — | |
| 肥 満 度 (%ライン) 厚生労働省 『肥満とやせの判定表』より | やせすぎ | 10 未満 | | | b | |
| | やせぎみ | 10~25 未満 | | | b | |
| | ふ つ う | 25~75 未満 | | | a | |
| | ふとりぎみ | 75~90 未満 | | | b | |
| | ふとりすぎ | 90 以上 | | | b | |
| | 判定保留 | 妊娠中 (20週以上) | | | * | |
| B M I (Body Mass Index) | 基準範囲 | 18.5~25.0 未満 | | | a | |
| | 高 値 | 25.0 以上 | | | b | |
| | 低 値 | 18.0 未満 | | | b | |
| | 判定保留 | 妊娠中 (20週以上) | | | * | |
| 体脂肪率 (インピーダンス法) | 一日人間ドック他用 (%) | 男 | | 女 | | |
| | | 基準範囲 | 15.0~25.0 未満 | 20.0~30.0 未満 | a | |
| | | 境界値 | 25.0~30.0 未満 | 30.0~35.0 未満 | b | |
| | | 低 値 | 15.0 未満 | 20.0 未満 | b | |
| | | 高 値 | 30.0 以上 | 35.0 以上 | c | |
| | 判定保留 | 妊娠中 (20週以上) | | | * | |
| | レディースドック用 (%) | 18~39歳 | | 40~59歳 | 60歳以上 | |
| | | 基準範囲 | 21.0~35.0 未満 | 22.0~36.0 未満 | 23.0~37.0 未満 | a |
| | | 境界値 | 35.0~40.0 未満 | 36.0~41.0 未満 | 37.0~42.0 未満 | b |
| | | 低 値 | 21.0 未満 | 22.0 未満 | 23.0 未満 | b |
| 高 値 | | 40.0 以上 | 41.0 以上 | 42.0 以上 | c | |
| 細胞診 | 子宮頸部 | Class | 診 断 | 指示事項 | | |
| | | | I, II | なし | a | |
| | | | II b | 6ヶ月後要再検査 | b | |
| | 子宮体部 | Class | III a, III, III b, IV, V | 要精密検査 | c | |
| | | | 基準範囲 | (-) | なし | a |
| | | | 疑陽性 | (±) | 要精密検査 | c |
| | 喀 痰 | 区 分 (肺がん 学会による) | 陽 性 | (+) | 要精密検査 | c |
| | | | B | なし | a | |
| | | | C | 3~6ヶ月後要再検査 | b | |
| | 画 像 診 断 | 心電図 (安静時・運動負荷時・ ホルター) | D, E | 要精密検査 | c | |
| A | | | 材料不適のため診断不能 | — | | |
| 特記所見なし | | | | a | | |
| 軽度所見 (処置不要または要経過観察所見) | | | | b | | |
| 異常所見 (要精密検査所見) | | | | c | | |
| 超 音 波 (乳房、甲状腺除) | M R I M R A | 判定不能 | | — | | |
| | | 心電図 | 所見なし、または処置不要所見 | a | | |
| | | 超 音 波 (乳房、甲状腺) | 要精密検査所見 | c | | |

| 検査項目 | | 基準 | | 判定 | |
|--|--------------------------|------------------|---------------------------|-------------|--------|
| 画像診断 | 胸部X線(肺がん検診) マルチヘリカルCT | 区分 (肺がん学会による) | B | 異常所見なし | a |
| | | | C | 精密検査を要しない所見 | a or b |
| | | | D, E | 精密検査を要する所見 | c |
| | | | A | 読影不能 | — |
| 胸部X線 (肺がん検診外) | | | 特記所見なし(「所見なし」または「処置不要所見」) | a | |
| | | | 軽度所見(要経過観察所見) | b | |
| | | | 異常所見(要精密検査所見) | c | |
| 肺機能 | | | %肺活量 | 1秒率(%) | |
| | 閉塞性 | 基準範囲 | 80.0以上 | 70.0以上 | a |
| | | 拘束性 | 80.0以上 | 55.0~70.0未満 | b |
| | 拘束性 | 60.0~80.0未満 | 80.0以上 | 55.0未満 | c |
| | | 60.0未満 | 70.0以上 | 70.0以上 | b |
| | 混合性 | 60.0~80.0未満 | 60.0未満 | 70.0以上 | c |
| | | 60.0~80.0未満 | 60.0未満 | 55.0~70.0未満 | b |
| | 60.0~80.0未満 | 60.0未満 | 55.0未満 | c | |
| 60.0未満 | 60.0未満 | 70.0未満 | c | | |
| ABI(足関節上腕血圧比) | 基準範囲 | 0.9~1.3未満 | | a | |
| | 高値 | 1.3以上 | | b | |
| | 低値 | 0.9未満 | | c | |
| CAVI(心臓足首血管指数) (m/s) | 基準範囲 | 9.0未満 | | a | |
| | 高値 | 9.0以上 | | c | |
| BNP(ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド) (pg/ml) | 基準範囲 | 40.0未満 | | a | |
| | 境界値 | 40.0~60.0未満 | | b | |
| | 高値 | 60.0以上 | | c | |
| 高次脳機能検査 (改訂 長谷川式) | 基準範囲 | 21点以上 | | a | |
| | 低値 | 21点未満 | | c | |
| 音響的骨評価値(OSI) (10 ⁶) ※18歳以上の全年齢 | | | 男 | 女 | |
| | 基準範囲 | 2.619以上 | 2.428以上 | | a |
| | 境界値 | 2.328~2.619未満 | 2.158~2.428未満 | | b |
| 低値 | 2.328未満 | 2.158未満 | | c | |

<判定の見方>

| 定義 | 判定 |
|----------------|----|
| 基準範囲内または特記所見なし | a |
| 境界値または軽度所見 | b |
| 異常値または異常所見 | c |
| 判定保留 | * |
| 判定不能 | — |